

e METRO MOBILITY TOWN 利用規約

e METRO MOBILITY TOWN 利用規約（以下「本規約」といいます。）は、大阪市高速電気軌道株式会社（以下「当社」といいます。）が実施する e METRO MOBILITY TOWN（以下「本施設」といいます。）をご利用いただく際の遵守・注意事項や当社と利用者との間の権利関係等を定めるものです。

第1条（本規約の適用）

- 1.本規約は、利用者と当社との間の本施設に関わる一切の關係に適用されます。
- 2.本施設の利用にあたっては、「[e METRO 会員規約](#)」「[e METRO アプリケーション規約](#)」に同意の上、e METRO アプリケーションを対応端末にダウンロードすることが必要になることがあります。本施設の利用にあたって本規約と「[e METRO 会員規約](#)」、「[e METRO アプリケーション規約](#)」の取り扱いが異なる部分については、本規約が優先されます。また e METRO アプリケーションを使用して本施設の利用料金が支払われた場合には本規約にも同意したものとみなされます（支払い続きの際に本規約が表示されていますので本規約内容を確認の上お支払いください）。利用者は、利用者が入力した登録事項の適法性、正当性、真実性についてすべての責任を負うものとし、登録事項に変更が生じた場合、利用者が変更の通知を怠ったことにより、利用者並びに第三者が損害を被った場合であっても、当社は一切責任を負わないものとします。
- 3.利用者が未成年者である場合は、事前に親権者など法定代理人の包括的な同意を得たうえで本施設を利用しなければなりません。当社は、法定代理人の同意の有無に関して、利用者またはその法定代理人に対し、確認の連絡をする場合があります。

第2条（定義）

本規約において用いる用語の定義は以下に定めるとおりとします。

- (1)「本施設」とは、当社が実施する、2025年大阪・関西万博機運醸成を目指して、森之宮地区にて実施するテーマパークを意味します。
- (2)「入場料」とは、本施設へ入場いただく際に必要となる料金を、「体験料」とは、本施設内のコンテンツを体験いただく際に必要となる料金を意味します。「利用料金」とは、入場料もしくは体験料、または入場料と体験料の合計料金を意味します。
- (3)「対応端末」とは、本施設の WEB サイト等の利用が可能なスマートフォン、タブレットその他の情報端末の総称を意味します。
- (4)「利用者」とは、本施設へ来場する者を意味します。
- (5)「利用者コンテンツ」とは、利用者が本施設において作成・提供したテキスト、その他一切のコンテンツを意味します。
- (6)「登録事項」とは、利用者が本施設利用に際し、当社に対して提供した利用者自身の情報を意味します。

- (7)「知的財産」とは、発明、考案、意匠、著作物その他の人間の創造的活動により生み出されるもの（発見または解明がされた自然の法則または現象であって、産業上の利用可能性のあるものを含みます。）および営業秘密その他の事業活動に有用な技術上または営業上の情報を意味します。
- (8)「知的財産権」とは、著作権（著作権法第 27 条および第 28 条の権利を含みます。以下同じ。）、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）を意味します。
- (9)「個人情報保護法」とは、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）を意味します。
- (10)「個人情報」とは、個人情報保護法第 2 条第 1 項に定める個人情報を意味します。
- (11)「チケット」とは、本施設への入場券または本施設内のコンテンツを体験いただく際に必要となる利用券を意味します。

第 3 条（本規約の変更）

- 1.当社は、社会情勢、経済事情、税制の変動等の諸般の状況の変化、法令の変更、本施設に関する実情の変化その他の事由がある場合、本施設での記載内容その他本規約の内容（以上をあわせて以下「本規約の内容等」といいます。）を変更できるものとします。
- 2.当社は、前項の定めに基づいて本規約の内容の変更を行う場合は、変更後の本規約の内容および効力発生日を、本施設の WEB サイトに掲示する方法またはその他の方法により利用者に周知するものとし、変更後の本規約は効力発生日から適用されるものとします。
- 3.本規約の変更後に e METRO アプリケーションまたは本施設を利用した場合、利用者は変更後の本規約に同意したものとみなします。なお、利用者が、変更後の本規約に同意できない場合は、直ちに本施設の利用を停止しなければなりません。

第 4 条（料金）

- 1.利用者は、別途本施設の WEB サイト等にて掲載している入場料や体験料の支払手続を完了する必要があります。ただし、入場料や体験料の種類および料金は、当社の都合により予告なく変更する場合があります。なお、入場チケットや体験チケットは、特定商取引法に規定されるクーリング・オフが適用されるサービスではありません。
- 2.利用者は当社に対し、別途本施設の WEB サイトに掲載されているいずれかの方法で、利用料金を払うものとします。
- 3.利用者は、当社に支払うべき金額を、支払期日を経過しても支払わない場合には、延滞金額に対する支払期日の翌日から起算して支払の日までの間について、年 14.6%の割合（年 365 日の日割計算）で計算した額を延滞利息として当社の定める方法により支払うものとします。

第 5 条（キャンセル・変更）

日時や人数変更などを行う場合は、利用予定日の前日まではチケットをキャンセルした

後、再度購入し直すものとします。なお、チケットをキャンセルした際に 200 円の手数料が発生いたします。また、再度購入する際にチケットが売り切れになっており、再度購入できなかった場合などでも、当社では対応いたしません。なお、クーポンを利用した場合は、キャンセルは不可とします。

第 6 条（委託）

当社は本施設に関する業務の全部または一部を利用者の承諾なしに、第三者に委託することができます。ただし、その場合、当社は責任をもって委託先を管理するものとします。

第 7 条（端末機器・電気通信回線）

1. 利用者が使用する端末機器および端末機器から本施設に関するサイトや e METRO アプリケーションに接続する電気通信回線は、利用者自身の責任と費用負担において、確保、維持されるものとし、当社は一切の責任を負いません。
2. 利用者は、本施設を利用するにあたり必要となる一切の通信費用を負担するものとします。

第 8 条（遵守事項および禁止事項）

利用者は本施設の利用において、次の各号に定める事項を行ってはならないものとします。違反した場合、ただちに施設利用を中止し、利用者は当社に対して生じた損害を賠償するものとします。

- (1) 発火・引火・爆発その他危険を生じるおそれがある物の持ち込みまたは使用
- (2) 建物・付帯設備や装飾を損傷もしくは汚損する、又はそのおそれがある行為
- (3) 施設内では係員や本施設を運営する関係者（以下「本施設スタッフ」といいます。）の説明や指示に従わない行為
- (4) 利用者もしくは本施設スタッフの負傷や疾病を引き起こす、又はその要因となる行為
- (5) 横断歩道・歩道以外への立ち入り
- (6) モビリティ走行時に、モビリティの前への飛び出し
- (7) 近隣の迷惑となるような大きな音を発生させる行為
- (8) 犬、猫、小鳥その他愛玩動物、家畜類等の持ち込み
- (9) 喫煙（指定場所を当社が設置する場合は、その場所を除く）
- (10) 申込み時に届け出た利用目的以外での利用
- (11) 当社の許可のない飲食その他の業者への手配
- (12) 本施設内のバッテリーや電気回路などへ触れる行為
- (13) 法令または公序良俗に違反する行為
- (14) その他、当社が不適切と判断する行為

第 9 条（予約キャンセル・利用停止）

1. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当するものと当社が判断した場合は、利用者に事前に何ら通知または催告することなく、本施設の予約をキャンセルするまたは利用停止の措

置をとることができるものとします。

- (1)法律、命令、規則、条例に違反した場合
- (2)公序良俗に反した場合
- (3)当社または第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉権その他の権利を侵害した場合
- (4)他の利用者の参加を妨害した場合
- (5)他の利用者の個人情報その他のデータを違法・不当に閲覧、取得、改竄、開示その他の利用をした場合
- (6)他の利用者になりすまし、または他の利用者と関係があるように不当に見せかけた場合
- (7)本施設の営業を妨害する行為またはそのおそれがある場合
- (8)当社の営業方針に反する行為があった場合
- (9)当社の名誉または信用を毀損する行為があった場合
- (10)本規約等、利用者に適用される当社所定の各規約に違反したまたは個別サービスの利用資格を取り消されたことが判明した場合
- (11)入場料や体験料その他の債務の履行を遅滞し、または支払を拒否した場合
- (12)クレジットカードの与信確認に問題が生じた場合
- (13)反社会的勢力若しくは反社会的活動を行う団体に所属し、またはこれらと密接な関係を有する場合
- (14)その他本規約に基づく債務の履行が困難になるおそれがあると認められる相当の理由がある場合
- (15)e METRO アプリケーションや本施設の WEB サイトへ不正にアクセスし、不正に攻撃し、またはそのおそれのある場合
- (16)e METRO アプリケーション等または本施設の円滑な運営を不能にすることまたはそのおそれのある場合
- (17)当社もしくは第三者に不利益若しくは損害を与え、またはそのおそれのある場合
- (18)犯罪的行為もしくは犯罪的行為に結びつき、またはそのおそれのある場合
- (19)e METRO アプリケーション等を利用することによって得られる情報を業として利用し、または方法の如何を問わず、第三者の利用に供した場合
- (20)e METRO アプリケーション等を対応端末以外の端末（e METRO アプリケーション等対応端末を不正に改造した端末を含む。）で利用した場合
- (21)e METRO アプリケーション等の逆コンパイル、逆アセンブル等のリバースエンジニアリングを行った場合
- (22)e METRO アプリケーション等を他のアプリケーション、サービスと組み合わせて利用した場合
- (23)e METRO アプリケーションや本施設の WEB サイトへの記載内容に虚偽、誤記または記入漏れがあることが判明した場合
- (24)第 8 条で定める遵守事項および禁止事項に反した場合
- (25)その他当社が不相当と判断する行為

2.利用者が前項各号のいずれかにでも該当したときは、何らの催告その他の手続を要せず、利用者が当社に対して負担する金銭債務は期限の利益を喪失し、当該利用者は、入場料や体験料、その他の債務等当社に対して負担する債務の一切を一括して弁済するものとします。

第10条（損害賠償・差止め）

1.利用者が、前条の規定その他本規約に定める規定に反することにより、当社または他の利用者を含む第三者に損害が発生した場合、第9条の適用の有無にかかわらず、当該利用者はかかる損害を賠償する責任を負います。

2.利用者が関与する行為により、当社の敷地内の施設や装飾、備品等が損傷、破損または汚損し、当社に被害が出た場合、その修理・修繕などにかかる費用および営業中止となった場合の営業補償について、利用者が負担するものとします。

3.当社は、前項に掲げる場合またはそのおそれがある場合には、当該利用者の行為の差止めを求める権利を有します。

第11条（データの自己保全）

利用者は、本施設の利用に関連して入力、提供または伝送するデータ等について、必要な情報は自己の責任で保全しておくものとします。

第12条（個人情報の取得および利用）

1.当社は、利用者の個人情報として利用者から e METRO アプリケーションにご登録して頂いた情報のうち氏名、電話番号およびメールアドレス（以下総称して「パーソナルデータ」といいます。）を取得し、利用します。

2.当社は、利用者のパーソナルデータについて、以下の利用目的の範囲内またはその取得状況から明らかである利用目的の範囲内で利用し、ご本人の同意がある場合または法令で認められている場合を除き、他の目的で利用しません。

(1)本施設の運営のため

(2)当社の業務上必要な利用者へのご連絡のため

(3)お問い合わせ・ご相談への対応のため

3.当社は、次のいずれかに該当する場合、利用者のパーソナルデータの全部または一部を利用者の同意を得ることなく、第三者に対して開示することができるものとします。

(1)法令に基づく場合

(2)人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

(3)公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

(4)国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が、法令の定める事務を遂行することに対して協力をする必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

4.当社は、業務を円滑に進め利用者により良いサービスを提供するため、利用者のパーソナルデータの取扱いを協力会社に委託する場合があります。ただし、取扱いを委託するパーソナルデータの範囲は、委託する業務を遂行するのに必要最小限の情報に限定します。

5.当社は、利用者が本施設のWEBサイト上に入力した情報のうち、本施設の運営を行うために当社が必要と判断した情報を運営委託会社へ提供する場合があります。

6.本規約に基づく利用者のパーソナルデータに関する問い合わせまたは、当該利用の中止を希望される利用者は、以下のお問い合わせ窓口までお申し出ください。お手続きの上、以後の利用を中止いたします。

問い合わせ窓口: 大阪市高速電気軌道株式会社

(メールアドレス info_morinomiya@osakametro.co.jp)

7.当社は、利用者のパーソナルデータにつき、利用目的の達成に必要な範囲内において、正確かつ最新の内容に保つとともに、利用する必要がなくなったときは当該個人情報を消去するよう努めます。

8.当社は、利用者のパーソナルデータの漏えい、滅失または毀損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。

9.当社は、利用者のパーソナルデータを従業者に取り扱わせるに当たっては、パーソナルデータの適正な取扱いを周知徹底するとともに適正な教育を行い、必要かつ適切な監督を行います。

10.当社は、利用者のパーソナルデータの取扱いを委託する場合には、委託先には適切な安全管理措置を講じている協力会社を選定し、委託先に対し必要かつ適切な監督を行います。

第13条 (顔認証にかかる個人情報の取得および利用)

当社は、eMETRO上でチケットを購入いただき、チケットの使用するボタンを押下する前に、顔登録をされた方の顔写真(以下「顔写真」といいます。)を取得し利用します。顔認証登録時には、別途[「顔認証ソリューション特約」](#)に同意する必要があります。当社は、ご登録いただいた顔写真及び顔認証データを、[「顔認証ソリューション特約」](#)に従い取扱います。

第14条 (本施設等の知的財産権)

本施設の営業を実施するための有形・無形の構成物(ソフトウェアプログラム、データベース、アイコン、画像、文章、マニュアル等の関連ドキュメント等を含みます。)に関する一切の知的財産権は、当社または正当な権限を有する第三者に帰属します。

第15条 (利用者コンテンツの知的財産権)

1.利用者コンテンツについて発生する知的財産権は、当該利用者コンテンツを創作した利用者に帰属するものとします。

2.利用者は、当社に対し、当社が以下の目的で利用者コンテンツを、地域または期間の限定なく、使用および利用(二次利用および再許諾を含みます。)するための無償かつ取消不能

の利用権を許諾します。

(1)本規約に違反する行為を検証する目的

(2)本施設の仕様変更、保守、改良を行う目的

(3)本施設その他当社が開発するサービスの企画・運営、共同研究において利用、改変する目的

3.利用者は、前項に定める当社および当社の定める第三者の使用または利用に関し、著作者人格権を行使しないものとします。

4.当社は、利用者コンテンツが本規約に違反する場合、その他の当社が不相当と判断した場合には、当該利用者コンテンツを削除することができるものとします。

第 16 条（保証の制限）

1.当社は、本施設が利用者の特定の利用目的に合致することや、特定の結果の実現を保証するものではありません。

2.利用者は自らの責任に基づいて本施設に來場されるものとし、当社は、本施設に関して利用者同士、その他の第三者との間で発生した一切のトラブル（トラブルが本施設内で生じたか否かは問いません。）の内容およびこれにより利用者に発生した損害・不利益等を補償する責任を負うものではありません。

3.当社は、利用者があらゆるオペレーションシステムおよびウェブブラウザその他システムにおいて本施設に何らの支障なく参加できることを保証するものではなく、またそのような保証をするための動作検証および改良対応等を行う義務を負うものではありません。

4.当社は、利用者が安心して本施設をご体験いただけることを最優先しておりますが、このことは、本施設および当社が利用する第三者サービス等の適法性、正当性、真実性、安全性、可用性、継続性等を保証するものではありません。

5.当社は、本施設に中断、中止その他の障害が生じないことを保証するものではありません。

6.当社は、本施設の実施に際しては、本施設において利用されるシステムのバグ等が存在しないよう最大限努力しますが、本施設は現状のまま提供されるものであり、当社は、本施設において利用されるシステムのバグや不具合の不存在を保証するものではありません。

第 17 条（免責および損害賠償の制限）

1.本施設利用時の身長・体重・年齢等の制限によりサービスを提供できない場合の利用者の利益の享受について保証しないものとします。また、これらの事由により利用者がサービス提供を受けられない場合、本施設は利用者に対し、入場料や体験料の減額および利用者の損害を賠償する責任を負わないものとします。

2.利用者は、利用者同士においてもしくは利用者と第三者との間に紛議が生じたときは、すべて利用者の責任と費用においてこれを処理解決するものとし、当社に対し財産上の負担その他一切の迷惑を及ぼさないものとします。

3.当社は、本規約の各条項に従って制限された限度においてのみ、本施設についての責任を負うものとします。当社は当社の故意または過失により利用者が被った損害に対し、利用者

が当社に支払うべき利用料金の総額を超えて賠償する責任を負わないものとし、当社が責任を負う損害の範囲は、直接かつ現実に生じた通常の損害に限られるものとします。

4.本施設の営業中断、停止、終了、利用不能または変更、利用者の情報の削除または消失、利用者の登録の取消、本施設の利用によるデータの消失または機器の故障若しくは損傷、その他本サービスに関連して利用者が被った損害につき、当社の責に帰すべき場合を除き、賠償する責任を一切負わないものとします。

5.前条および本条各項の規定を含む本規約上の規定で当社の責任を免除・限定する規定が、消費者契約法、民法等の法律の適用により無効または合意しなかったものとみなされた場合には、当社は、利用者に対して、利用者が当社に支払うべき利用料金の総額を上限に賠償する責任を負うものとします。

6.e METRO アプリケーションや本施設の WEB サイトから他のウェブサイトへのリンクまたは他のウェブサイトから e METRO アプリケーションや本施設の WEB サイトへのリンクが提供されている場合でも、当社は、eMETRO アプリケーションと本施設の WEB サイト以外のウェブサイトおよびそこから得られる情報に関して、当社の責に帰すべき場合を除き、一切の責任を負わないものとします。

第 18 条（本施設の休止・休園）

1.本施設は、天候・会場の状況、天災の発生、行政からの要請、コンテンツ・モビリティの状態、新型コロナウイルスの影響などのやむを得ない事情により、事前の告知や同意なく、休止、休園、営業時間の短縮、体験内容、時間の変更などを行うことがあります。

2.前項に定めるほか、当社は、第三者による妨害行為等により本施設が利用者にとって重大な支障を与えるおそれがあると判断される場合、その他やむを得ない事由がある場合にも、本施設を一時的に休止、休園、営業時間の短縮、体験内容、時間の変更を行うことができます。

3.当社は、本条に基づき本施設が休止、休園した場合は、すでに購入いただいた入場料や体験料の払戻を行います。

第 19 条（通知）

本施設に関する通知その他本規約に定める当社から利用者に対する通知は、当社の定める方法によって行うものとします。通知は、当社からの発信によってその効力が生ずるものとします。

第 20 条（地位の譲渡等）

1.利用者は、当社への事前の承諾なく、利用者たる地位を第三者に承継させ、または本規約に基づく権利義務の全部または一部を第三者に譲渡し、承継させ、または担保に供してはならないものとします。

2.当社は、本契約に基づき利用者に対して有する権利を第三者に対して譲渡または信託し、もしくは担保権を設定する場合があります。利用者は予めこれを承諾するものとし

ます。

3.当社は、本施設に係る事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い本施設の運営に係る地位、本規約に基づく権利および義務ならびに利用者の登録事項その他の顧客情報等を事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第 21 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第 22 条（反社会的勢力の排除）

1.利用者は、当社に対し、次の各号の事項を確約します。

(1)自らまたは自らの役員またはこれらに準ずる者が、反社会的勢力ではなく、また、反社会的勢力が経営に実質的に関与している法人等ではないことおよび将来にわたってもいづれにも該当しないこと。

(2)反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供する等の関与を行っておらず、もしくは自己の名義を利用させ、本規約等の締結および履行をするものでないこと。

(3)自らまたは第三者を利用して、次の行為をしないこと。

ア 当社または他の利用者に対する脅迫的な言動または暴力を用いる行為

イ 偽計または威力を用いて当社または他の利用者の業務を妨害しまたは信用を毀損する行為

2.当社は、利用者が前項に違反した場合、何らの催告なく本施設への来場を停止または取り消すことができます。この場合、当社は、利用者に対して何らの損害を賠償する責任を負わないものとします。

第 23 条（協議）

本規約の解釈について異議、疑義が生じた場合、または本規約に定めのない事項が生じた場合、誠実に協議し、円満にその解決を図るものとします。

第 24 条（準拠法および裁判管轄）

本規約の準拠法は、日本法とし、本規約、本施設および eMETRO アプリケーションに起因または関連して生じた紛争については、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 25 条（利用者の同意）

1.EV カートや空飛ぶクルマ、ミライステーションコンテンツをご利用される場合は、別途定める規約に同意いただきます。その他、イベントなどで必要に応じて、追加で規約等同意いただく可能性がございます。

2.自動運転車両内外に走行に必要なカメラを設置し実証実験を実施します。カメラにより撮影したデータは個人情報保護法、その他のガイドラインや法令に従って適切に取り扱いますのでご了承ください。

3.自動運転車両が取得する車内外画像データ等については、原則として第三者へ提供はいたしません。次の場合に限り、第三者に提供することがございます。

(1) 法令に基づく場合

(2) 自動運転レベル4 認証のため公的審査機関から要求があった場合

(3) 社会課題の解決・交通インフラの改善のためのデータ利用

ア 自動運転システム・地図関連技術のための研究開発（技術、商品開発、品質向上等）の目的で、自動運転ソフトウェア関連の会社（共同研究先も含まれます。）等の第三者に提供する場合

イ 地図関連技術のための研究開発の目的で、地図作成会社等の第三者に提供する場合

ウ 道路整備などの目的で、地方自治体などの第三者に提供する場合

(4) 事故等の状況確認および原因究明のため警察等の公共機関から要請があった場合

(5) 事故の状況確認および原因究明のため、当社が契約している保険会社への提供や研究機関に分析等を委託するために提供する場合

4.自動運転車両で取得する車内外画像データ等には、道路を行き交う人や前後方などを走行する車両のナンバーなどが映り込む可能性があります。当社は当該情報を閲覧できる社員を限定し、関係法令や社内規定に則り安全管理措置を講じ厳重に管理いたします。当社は、映り込んだ方の個人情報保護等パーソナルデータ管理のため、以下の対応を行っております。

(1) 画像データの取り扱いに関する情報の適時適切な公表

(2) 画像データに対するアクセス制限やアクセスログの管理

(3) 画像データに映り込む人や車両のナンバーを個別に検索できない形式での保管

(4) 画像データに映り込んだ人や車両について個別で追跡したり、その行動特性や移動傾向などを分析したりすることを禁止

5.自動運転車両の走行に必要なカメラのほかに、いくつかの車両で乗降データを取得するためのAIカメラを設置いたします。AIカメラで撮影した全身画像はAIカメラ内でお客さまの全身の特徴量データに変換した後にただちに削除するとともに、お客さまが乗車した停留所と降車した停留所でのお客さまの特徴量データを乗降データとして集計します。

6.AI カメラの情報は下記に基づき厳重に取り扱います。

(1)乗降口に設置した AI カメラで撮影した画像は、車内 AI カメラ内で特徴量データに変換して削除されます。

(2)特徴量データは、安全管理措置を施したサーバ内で本人識別ができない乗降データを作成し、一定期間保管された後、削除します。

(3)撮影した画像データ等によりお客さまの行動追跡等を行うことはなく、特徴量データは、法令に基づく場合等を除き、第三者に提供しません。

7.発熱等の体調が悪い場合、参加をお断りさせていただく場合がございます。

8.本施設体験中に事故等が発生した場合に、当社が負う責任は、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、加入する保険により補償される金額を上限とさせていただきます。

9.本規約や本施設のスタッフの指示に従っていただけなかった場合や本施設の体験以外で発生した施設内でのトラブル（ケガ・紛失物・迷子・盗難等）については、当社は一切、責任を負いかねます。また、本施設へ来場するに当たっての移動中の事故に対しても責任を負いかねます。事故等のないようお気をつけてお越しく下さい。

10.本規約に記載されている注意事項、免責事項を怠った場合の事故等による保証は自己負担となります。

2024年10月1日制定